

つ つなげよう未来へ！  
し 市民協働による  
ま まちづくり



令和2年度

# 組 織 目 標

～ 「協働型市政の確立」を目指して～



長崎県対馬市

… 自立と循環の宝島 対馬 …

# ～ 目 次 ～

I	組織目標（概要版）	・・・・・・・・	1
II	組織目標（個票）	・・・・・・・・	6
1	総務部	・・・・・・・・	6
2	しまづくり推進部	・・・・・・・・	10
3	観光交流商工部	・・・・・・・・	17
4	市民生活部	・・・・・・・・	23
5	福祉保険部	・・・・・・・・	26
6	健康づくり推進部	・・・・・・・・	29
7	農林水産部	・・・・・・・・	32
8	建設部	・・・・・・・・	39
9	水道局（部）	・・・・・・・・	41
10	中対馬振興部	・・・・・・・・	43
11	上対馬振興部	・・・・・・・・	44
12	消防本部	・・・・・・・・	47
13	教育委員会事務局	・・・・・・・・	50

# 令和2年度 対馬市組織目標（概要版）

## 1 総務部

### ① ホームページのリニューアル及びSNS開設による情報発信の強化

対馬市公式ホームページを見やすさ、検索しやすさなど、閲覧者が利用しやすいデザインやページ構成に重点を置き、情報がしっかり伝わるホームページを開設し、また、公式SNSを活用した情報発信体制の確立及びホームページと連動した活用など、情報発信を強化します。

### ② 安全安心のまちづくりの推進

洪水、豪雨、高潮、地震等の災害に対して、地域住民の自助・共助による取り組みを促進するとともに、防災・災害対策に取り組む組織的な体制を整備することにより、安心安全のまちづくりを進めます。

### ③ 健全な財政運営の執行と財政状況のわかりやすい公表

市の財政状況や予算・決算などについて、広報・ホームページにわかりやすい形で掲載し、市の財政状況に関する市民の理解を深められるように努めます。

### ④ 入札・契約の適正化

常に入札契約制度の検証を行い、公正性の確保・客観性・透明性の向上に努めるとともに、現下の経済情勢を考慮し、国・県の動向と歩調が合う落札率となるよう運用を図ります。また、入札参加資格者申請や業者の格付けについても検証し、必要に応じて改善に努めます。

## 2 しまづくり推進部

### ① 第2次対馬市総合計画（後期計画）の策定

第2次対馬市総合計画について、前期計画主要施策の全体検証を行い、今般の社会・経済情勢を加味し、後期計画（令和3年度～令和7年度）を策定します。

### ② 第2期対馬市総合戦略の着実なスタート

人口減少抑制の戦略として、第2期対馬市総合戦略に掲げる4つの重点分野における20の主要施策を中心に、特に新規主要施策が着実にスタートできるよう、庁内各部局と連携、調整を行います。

### ③ 過疎地域自立促進計画の策定

過疎地域自立促進特別措置法の期限が満了となり、現在要望中の新過疎法に対応した過疎地域自立促進計画を策定し、交付税措置率が有利な起債を活用できる環境を整備します。

### ④ 様々な機関や業種団体と連携した産業の振興

事業者団体、金融機関、大学などの研究機関、行政、その他産業振興に携わる団体等で構成する「対馬市創業支援会議」において、創業を希望する方を多方面から総合的に支援し、産業振興と雇用の増加による地域の活性化を目指します。

### ⑤ U・Iターン推進事業

対馬市への移住を促進するため、移住・定住推進事業補助制度の活用、移住者用住宅を確保するなどの各種施策を実施するとともに、各種移住相談会へ参加し、移住希望者へ情報発信を行います。

### ⑥ 島づくり人財育成

Society5.0や人口急減社会など急激な社会変化に順応しながら、地方創生SDGsに向けたイノベーションやリーダーシップ力を発揮できる「実践型人財」の育成を強力に推進します。

## ⑦ 洋上風力発電の導入可能性検討

対馬市周辺海域での洋上風力発電導入の可能性を検討するため、長崎県ゾーニング実証事業により、長崎県と共同で海の利用状況や周辺環境の調査を行い、関係団体で構成する協議会において検討を行います。

## 3 観光交流商工部

### ① 観光客の受入体制の整備に向けた取組み

顧客満足度及び利便性の向上を図るため、宿泊や飲食店の施設機能を高める支援を行い、観光しやすい環境を整備します。

### ② 島内消費の底上げ及び観光客の誘致に向けた取組み

島内消費の底上げ及び拡大により、地域経済の活性化を図るとともに、観光客の誘致を加速化させるため、クーポン券等の発行事業を行います。

### ③ 新たな観光資源の発掘と人口交流の創造

「国境サイクリング I N対馬」を開催し、国内外のサイクリストに対馬の豊かな自然や独自の風土を体感していただくことで、新たな観光資源の発掘と人口交流の拡大を図ります。

### ④ 国際交流イベントや朝鮮通信使行列の世界記憶遺産登録を活用した交流人口拡大

新型コロナウイルス感染予防対策を踏まえた各種イベント実施の可否を検討し、可能な朝鮮通信使 P R、国際交流・国際理解に関する市民対象の情報提供等を行います。

### ⑤ ツシマヤマネコ・生物多様性保全活動の推進

ツシマヤマネコ等希少種の保護・啓発活動を実施します。また、特定外来生物の市民参加型防除活動、調査を併せて行います。

### ⑥ 対馬固有の遺跡や文化財の保存・活用

対馬博物館の整備推進を行います。また、対馬博物館の開館を見据え、博物館の魅力を市内外へ発信します。

## 4 市民生活部

### ① 滞納処分の強化

厳正な滞納処分を実施するため、積極的に財産、預貯金及び生命保険等の調査を行い、差押えの実施および滞納処分の停止等滞納整理の強化を図ります。また、新規滞納者への早期接触を図り、滞納の抑制に努めます。

### ② 各種団体が連携したリサイクル、ゼロ・エミッションの推進

生ごみ等資源の再利用システム事業に取り組むとともに、生ごみ堆肥化協力世帯の募集及び事業内容を周知し、ごみ総排出量の削減を図ります。

### ③ 漂流・漂着ごみの回収と発生抑制対策の推進

漂着物被害が著しい海岸を中心に、海岸漂着物の円滑な回収、処理を進めていきます。また、海岸漂着物等の発生抑制のための関係者間の連携・交流等を目的とした環境学習を広く開催します。

## 5 福祉保険部

### ① 高齢者の生きがい創出

高齢者の豊かな経験・知識や技能を活かせる一時的・短期的な就業の場を提供することで「生きがい」の確保や福祉の増進を図り、高齢者の能力を大いに発揮できる活力ある地域社会づくりを目指して、会員の確保及び業務の拡大を推進します。

## ② 子育て応援住宅支援事業

安心して子どもを産み育てることのできる居住環境の整備を支援するため、多子世帯や、新たに3世代で同居・近居するために住宅の新築及び取得・改修を行う世帯に対し、その経費の一部を助成します。

## ③ 適正な保護決定に向けた組織的運営の実施

適正な保護決定実施のため、各職員等が情報を共有することでより一層の意識統一を図り、組織全体で問題の解決に向けて取り組みます。

# 6 健康づくり推進部

## ① 特定健診の受診率向上

第2次健康つしま21計画を推進するために、第3期特定健診等実施計画に基づき、引き続き健康への意識づけを行い、受診率の向上を目指し、健康寿命の延伸につなげます。

## ② 買い物支援事業

住み慣れた地元で自分らしい生活を続けるために必要な移動支援、買い物支援、見守り支援のうち、島内高齢者の買い物支援を検討・実施することで生活を維持し、包括的に移動手段確保、見守り支援、介護予防に寄与していきます。

## ③ 介護予防自主グループの活動継続支援

国が高齢者の介護予防施策として推進している「通いの場」は、今後、一体的介護予防事業において重要なフィールドとなります。本市では、介護予防自主グループの数は増加していますが、1グループあたりの参加者数が減少しており、また、新型コロナウイルス感染予防対策により大多数が活動を自粛していますので、関係各課と協力し、活動継続のための支援を実施します。

# 7 農林水産部

## ① 対馬しいたけ振興事業

対馬しいたけの生産量は、担い手不足等により年々減少している状況なので、高齢者及び新規参入者の技術支援を行います。

## ② 対馬猪鹿活用促進事業

防護柵の位置情報、捕獲情報等の有害鳥獣対策の現状を地域住民にフィードバックし、地区に合った効果的な被害対策の推進や地区捕獲隊結成をサポートします。また、被害対策の普及啓発を目的に、精肉、食肉加工品、皮革製品等の資源活用を通して、食べること、使うことからイノシシ・シカ対策に関わる市民を増やします。

## ③ 学校給食地場農林水産物導入事業

学校給食での食材供給について、特産・推奨品である椎茸、あか牛や野菜、猪鹿肉とその加工品及び水産物利用等を支援します。

## ④ 島内での供給システムの構築

生産者と販売業者の双方が、新鮮で豊かな食材を地元へ気軽に提供するため、一体化した島内供給システムを構築することにより、観光消費も含めた島内消費額の拡大を図ります。

## ⑤ 新規漁業研修生への支援

漁業者の減少・高齢化、若年層の島外流出などにより、島の基幹産業である水産業は後継者不足が深刻化しています。このため、地域漁業者や関係機関が一体となって新規漁業者の確保に向けた支援を行い、島内外から新たな漁業者の定住を促進することで水産業の活性化を図ります。

## ⑥ 海洋保護区の設定

水産資源の持続的利用と伝統的な漁業の継承を図るために「海洋保護区」の設定を目指します。科学委員会からの答申や漁業者、関係団体等からの意見を検討し、区域の設定や区域内の資源管理計画を策定して、国や県などに働きかけ、海洋保護区の設定を目指します。

## ⑦ 基盤整備工事の早期発注、早期完成

農林道整備、漁港漁場整備等は、第一次産業の基盤整備として業務効率化・省力化により生産性の向上を目的とするものであり、計画的な発注を行い年内の委託業務完了及び工事の執行100%を目指します。

# 8 建設部

## ① 市営住宅使用料未収金の縮小

市営住宅使用料について、受益負担の原則、負担の公平性の観点から、文書による督促事務や長期滞納者からは誓約書等の提出を求め、分納指導を実施し、また、確約不履行等の悪質滞納者には、裁判所による明け渡し命令等の法的手続きを取るなど、未収金の縮小に努めます。

## ② 公共工事の早期発注・早期完成

公共工事の早期着工に努めることにより、市の経済流通の初動を促進し市民生活の活性化とともに、早期完成によって市民の生活基盤の底上げを図ります。

# 9 水道局（部）

## ① 水道料金の収納率向上

水道料金の収納率向上は、経営の効率化と安定化のためには喫緊の課題であり、新規滞納者の減少、納付確約（分納）者の取り組み強化、給水停止措置の強化に取り組みます。

## ② 水道事業の有収率向上

浄水場で清浄化された水の3割以上が漏水している現状にあることから、水道事業の経営安定化を図るために、年次的に配水管等の漏水対策を実施し、有収率の向上に努めます。

# 10 中対馬振興部

## ① 中対馬未来づくりアクションプランの推進

平成30年3月に策定した「中対馬未来づくりアクションプラン」の各種事業を推進し、リゾート、アクティビティの創出による観光客をきっかけとした活性化・地域振興を目指します。

# 11 上対馬振興部

## ① 対馬の自然を活かした観光地の整備

日本の渚100選である三宇田浜のロケーションを活かし、施設利用者のニーズに対応したキャンプ施設の改修に取り組みます。

## ② 公共工事の早期発注・早期完成

地域経済の活性化と島内交通の利便性の向上を図るために、公共工事の早期発注及び早期完成に取り組みます。

## ③ 対馬の希少動物の保存と活用による観光振興

日本固有の在来馬として希少価値の高い対州馬を計画に基づき繁殖・保存し、また、「対州馬の魅力」と「あそうベイパークの持つポテンシャル」の活用等を重点的に推進するための計画を策定します。

## 12 消防本部

### ① 地区消防団員の増員、車両の適正配備及び資機材の充実配備

消防団員の実員数は、依然として定数を割り込んでいる状況であるため引き続き基本消防団員の増員を図り、併せて、消防団車両の適正配備及び資機材の充実整備を計画的に行います。

### ② 新型コロナウイルス等対策

新型コロナウイルス等対策に必要な資機材確保について、規定数量を確保し、新たなウイルス等が発生した場合、早急に対応できるよう資機材の備蓄整備を行います。

### ③ 違反公表制度開始に伴う消防用設備等設置指導

重大違反対象物に対し、早期の立入検査を実施します。また、重大違反防火対象物に対し、公表後の違反処理への移行等を十分説明し、消防用設備等を早期設置するよう指導します。

## 13 教育委員会事務局

### ① 島っこ留学制度による留学生の招致推進

島外から市内の小中学校への留学生を招致するため、西小、仁田及び新たな校区での受け入れを推進するとともに、体験学習や広報事業の充実と里親の追加募集を行います。

### ② ふるさと対馬を愛し、豊かな心と確かな学力を身に付けた子どもの育成

確かな学力を身に付け、心豊かでたくましく、郷土を愛する児童生徒の育成に努めます。また、生徒指導、特別支援教育及び幼稚園・こども園教育の充実や、校種間連携、地域との連携強化にも取り組みます。

### ③ 地域の特性を活かした生涯学習の推進

長崎県下の公民館関係者、社会教育関係者が一堂に会し、研究協議等を行い、新しい時代の要請に応える公民館の役割を明らかにするため、毎年開催されている「長崎県公民館大会」が令和3年度に対馬市で開催されるため、より充実した意見交換が行えるよう円滑な大会運営を目指します。

### ④ 文化財の保存・活用

対馬市内に残る各種の貴重な文化財を未来に保存・継承していくために、各専門家からなる委員会を開催し、今後の保存計画策定を目指します。

全体	1
個別	01-01

## 令和2年度 [ 総 務 部 ] 組織目標

課 名	総 務 課
-----	-------

総合計画	挑 戦	つながりづくり												
の 区 分	最優先課題	人と人とのつながりを守る												
項 目	ホームページのリニューアル及びSNS開設による情報発信の強化													
内 容	<p>対馬市公式ホームページのリニューアルにおいて、見やすさ、検索しやすさなど、閲覧者が利用しやすいデザインとページの構成に重点を置き、本市の情報がしっかりと伝わるホームページを開設します。</p> <p>また、公式SNSを活用した情報発信体制の確立及びホームページと連動した活用など、本市の情報発信を強化します。</p>													
指 標 (数値目標)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 対馬市公式ホームページのリニューアル</li> <li>○ 対馬市公式SNS（対馬市公式facebook、対馬市公式LINE）の開設</li> </ul>													
達成時期	令和3年3月													
スケジュール	取 組 み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	対馬市公式ホームページのリニューアル	公募型プロポーザル準備・実施						契約・構築作業（3月試験運用）						
	SNSの開設			協議検討		開設・運用、ホームページとの連動調整								

全体	2
個別	01-02

## 令和2年度 [ 総 務 部 ] 組織目標

課 名	総 務 課 地 域 安 全 防 災 室
-----	------------------------

総合計画 の区分	挑 戦	ふるさとづくり
項 目	最優先課題	安全安心のインフラ整備
内 容	<p>洪水、豪雨、高潮、地震等の災害に対して、地域住民の自助・共助による取り組みを促進するとともに、防災・災害対策に取り組む組織的な体制を整備することにより、安全安心のまちづくりを進めます。</p> <p>1. 自主防災活動を支えるネットワークの構築</p> <p>2. 防災関係の各種計画・例規等の整備</p> <p>3. 「空家等対策計画」の策定・周知</p>	
指 標 (数値目標)	<p>1. 自主防災活動を支えるネットワークの構築 地区単位での自主防災活動に取り組む環境づくりのため、市内の自主防災組織関係者や防災士資格保持者など、地域防災の中核を担う人材のネットワークを構築します。</p> <p>2. 防災関係の各種計画・例規等の整備 ハザードマップの作成やその他の関係規程・マニュアル等を順次見直し、地域防災計画の改正につなげます。</p> <p>3. 「空家等対策計画」の周知 「空家等対策計画」を対馬市空家等対策協議会に諮り、策定・周知し、空き家問題の解決や有効利用に取り組みます。</p>	
達成時期	令和3年3月	

スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	自主防災活動を支えるネットワークの構築	→											
防災関係の各種計画・例規等の整備	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">ハザードマップの作成 →</div> <div style="text-align: center;">→ 防災計画の改正</div> </div>												
「空家等対策計画」の策定・周知	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">計画策定 →</div> <div style="text-align: center;">→ 周 知</div> </div>												

全体	3
個別	01-03

## 令和2年度 [ 総 務 部 ] 組織目標

課 名	財 政 課
-----	-------

総合計画 の区分	挑 戦	対象外												
	最優先課題	対象外												
項 目	健全な財政運営の執行と財政状況のわかりやすい公表													
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>市の財政状況や予算・決算などについて、広報・ホームページにわかりやすい形で掲載し、市の財政状況に関する市民の理解を深められるように努めます。</li> <li>将来にわたって健全な財政運営を確保するため、第4次対馬市中期財政計画（計画期間R3～R7）を策定し公表します。</li> </ul>													
指 標 (数値目標)	公表項目			ホームページ					広報					
	令和2年度当初予算概要			○					○					
	令和元年度下半期及び令和2年度上半期 予算の執行状況			○					○					
	令和元年度決算			○					○					
	令和元年度健全化判断比率、資金不足比 率及び財務諸表			○					—					
	令和元年度財務書類（財務4表）			○					—					
	第4次対馬市中期財政計画			○					—					
	達成時期	令和3年3月												
スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	健全な財政運営の執行	← 随 時 実 施 →												
	ホームページ及び広報 による財政状況の公表		○							○		○	○	
	わかりやすい予算概要 版の作成及び配布				○									
	統一的基準による財務 書類作成													○
	第4次対馬市中期財政 計画策定及び公表										○			
		← 計 画 策 定 →												

全体	4
個別	01-04

## 令和2年度 [ 総 務 部 ] 組織目標

課 名	財 政 課
-----	-------

総合計画 の区分	挑 戦 最優先課題	対象外 対象外
項 目	入札・契約の適正化	
内 容	<p>常に入札契約制度の検証を行い、公正性の確保・客観性・透明性の向上に努めます。また、現下の経済情勢を考慮し、国・県の動向と歩調を合わせ、適正な落札率となるよう運用を図ります。</p> <p>また、現在の入札参加資格者申請について検証を行い必要に応じ、改めるよう努めます。</p> <p>さらに、業者の格付けについても検証し、必要に応じて改めるよう努めます。</p>	
指 標 (数値目標)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最低制限基礎価格の乗率を建設工事については90%、コンサル業務、役務については75%とすることを継続し適正な落札率となるよう運用を図ります。</li> <li>・現在の入札参加資格者申請について、検証を行い、必要に応じて改めます。</li> <li>・また、業者の格付けについても検証し、必要に応じて改めます。</li> <li>・当初発注予定工事公表分（64件）の入札実施目標 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第1四半期 25件                      ・ 第2四半期 31件</li> <li>・ 第3四半期 7件                        ・ 第4四半期 1件</li> </ul> </li> <li>・平成27年度より入札時に提出を義務づけた工事費内訳書について、引き続き制度の周知徹底に努めます。</li> </ul>	
達成時期	令和3年3月	
スケジュール	取 組 み	4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月
	入札・契約制度の検証	
	入札参加資格者申請の検証	
	業者の格付けの検証	

全体	5
個別	02-01

## 令和2年度 [しまづくり推進部] 組織目標

課名	政策企画課
----	-------

総合計画 の区分	挑 戦	対象外
	最優先課題	対象外
項 目	第2次対馬市総合計画（後期計画）の策定	
内 容	<p>第2次対馬市総合計画（前期計画）が本年度でその期間を終了することから、前期計画の主要施策について全体検証を行うとともに、今般の社会・経済情勢を加味し、令和3年度から令和7年度を期間とする第2次対馬市総合計画（後期計画）を策定します。</p>	
指 標 (数値目標)	<p>【達成年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●計画の達成年度：令和7年度</li> <li>●施策の進捗状況・目標の達成状況の把握、事業内容の検証 ⇒総合計画審議会の開催年1回</li> </ul> <p>【今年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●第2次対馬市総合計画（前期計画）達成状況の把握と検証及び後期計画策定のための対馬市総合計画等審議会の開催⇒4回</li> <li>●対馬市議会での概要説明のための全員協議会の開催⇒1回</li> <li>●関係者ヒアリング及び市民等説明会、ワークショップの開催⇒3回</li> </ul>	
達成時期	令和3年3月	
スケジュール	取 組 み	4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月
	審議会の開催	● ● ● ●
	関係者ヒアリング	←→
	説明会及びワークショップ	←→
	パブリック・コメント	←→
	市議会での説明及び上程 (12月及び3月)	● ●



全体	7
個別	02-03

## 令和2年度 [しまづくり推進部] 組織目標

課名	政策企画課
----	-------

総合計画	挑 戦	対象外											
の 区 分	最優先課題	対象外											
項 目	過疎地域自立促進計画の策定												
内 容	<p>過疎地域自立促進特別措置法の期限満了に伴い、現在、新たな過疎法を要望中であることから、新過疎法に対応した令和3年度から令和7年度までの5か年の過疎地域自立促進計画を策定することで、交付税措置等有利な起債を活用し、本市内のハード・ソフトの各事業を計画的に実施できる環境を整備します。</p>												
指 標 (数値目標)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●新たな「過疎地域自立促進計画」の策定のための関係課ヒアリングの実施</li> <li>●対馬市議会での計画内容説明等のための全員協議会の開催 (法律の変更内容等次第) ⇒ 1回</li> </ul>												
達成時期	令和3年3月												
スケジュール	取 組 み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	関係課へのヒアリング等対象事業の検討												
	県担当課との調整			●			●			●			
	市議会全員協議会の開催									●			
	市議会上程												●
	国への提出												●

全体	8
個別	02-04

## 令和2年度 [しまづくり推進部] 組織目標

課名	しまの力創生課
----	---------

総合計画	挑 戦	なりわいづくり												
の 区 分	最優先課題	ワクワクする新しい仕事の創造												
項 目	様々な機関や業種団体と連携した産業の振興													
内 容	<p>事業者団体、金融機関、大学などの研究機関、行政、その他産業振興に携わる団体等で構成する「対馬市創業支援会議」において、創業や事業の拡大を行う方を多方面から総合的に支援し、産業の振興と雇用の増加による地域の活性化を目指します。</p> <p>また、島内の産業に必要な人材確保に向けて人材育成を推進し、さらに有人国境離島法に基づく雇用機会拡充支援事業補助金も活用しながら雇用を伴う事業拡大や民間事業者による創業を支援します。</p>													
指 標 (数値目標)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ワンストップ相談窓口等での相談受付 : 40件</li> <li>・ 創業の目標件数 : 3件</li> <li>・ 被雇用者の増加目標人数 : 15名</li> </ul>													
達成時期	令和3年3月													
スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	ワンストップ相談窓口の相談受付													
	創業支援セミナー				●									



全体	10
個別	02-06

## 令和2年度 [しまづくり推進部] 組織目標

課名	しまの力創生課
----	---------

総合計画	挑 戦	ひとつづくり
の 区 分	最優先課題	①子どもを大切に育てる ②若者が暮らせる環境づくり ③外から若者を招き入れる
項 目	島づくり人財育成	
内 容	Society5.0や人口急減社会といった急激な社会変化に順応しながら、地方創生SDGsに向けたイノベーションやリーダーシップ力を発揮できる「実践型人財」の育成を、第1次総合戦略で推進してきた域学連携での大学ネットワークやESD（持続可能な地域の担い手づくり）の知見等を活かして強力に推進します。	
指 標 (数値目標)	①「対馬グローバル大学」（仮称）の開催 ②「対馬市SDGs実践塾」の開催 ③「対馬学」研究奨励補助制度 ④せんだんご速醸研究及び生産実証 ⑤「対馬学フォーラム」の開催	受講者数 …15名 受講者数 …50名 補助件数 …10件 現地対馬での速醸技術の確立 参加者数 …300名
達成時期	令和3年3月	
スケジュール	取 組 み	4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月
	①対馬グローバル大学	開校準備 学生募集 開校
	②対馬市SDGs実践塾	学生募集 第1回 学生募集 第2回
	③対馬学研究奨励補助	募集 研究活動
	④せんだんご速醸研究及び生産実証	速醸作業 分析作業
	⑤対馬学フォーラム	発表者募集 開催

全体	11
個別	02-07

## 令和2年度 [しまづくり推進部] 組織目標

課名	しまの力創生課
----	---------

総合計画	挑 戦	ふるさとづくり												
の区分	最優先課題	安全安心のインフラ整備												
項目	洋上風力発電の導入可能性検討													
内 容	<p>対馬市周辺海域での洋上風力発電の導入可能性を検討するため、長崎県ゾーニング実証事業により、長崎県と共同で海の利用状況や周辺環境の調査を行い、関係団体で構成する協議会において、環境保全を優先するエリアや洋上風力発電事業を推進しうるエリア等の設定を行う「ゾーニング」の実施と洋上風力発電事業と地域の共生策の検討を行います。</p>													
指 標 (数値目標)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○協議会の開催【2回】</li> <li>○事業推進エリアの設定検討</li> </ul>													
達成時期	令和3年3月													
スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	各種調査、検討				→ 現地調査、ヒアリング									
	協議会の開催						●						●	





全体	14
個別	03-03

## 令和2年度 [ 観光交流商工部 ] 組織目標

課名	観光商工課
----	-------

総合計画	挑 戦	なりわいづくり												
の区分	最優先課題	観光客の誘致による活性化												
項目	新たな観光資源の発掘と人口交流の創造													
内 容	<p>「国境サイクリング I N対馬」を開催し、国内外のサイクリストの方々に、対馬の豊かな自然や独自の風土を体感していただくことで、新たな観光資源の発掘と人口交流の創造を図ります。</p>													
指 標 (数値目標)	◆国境サイクリング I N対馬 参加者140名													
達成時期	令和3年3月													
スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	国境サイクリング			← 開催日 10/17 →										

全体	15
個別	03-04

## 令和2年度 [ 観光交流商工部 ] 組織目標

課名	文化交流・自然共生課
----	------------

総合計画	挑 戦	なりわいづくり											
の 区 分	最優先課題	観光客の誘致による活性化											
項 目	国際交流イベントや朝鮮通信使行列の世界記憶遺産登録を活用した交流人口拡大												
内 容	<p>①（仮称）朝鮮通信使資料館の完成を目指します。</p> <p>②COVID-19の感染予防対策を踏まえたイベント実施の可否検討と、その中で可能な朝鮮通信使PR、国際交流・国際理解に関する市民対象の情報提供等を行います。</p> <p>③朝鮮通信使のまちづくり事業として、キャラクターPRグッズ制作、朝鮮通信使PRイベントを実施します。（COVID-19感染予防対策による事業実施可否検討を慎重に行った上で）</p> <p>④COVID-19の影響終了後の国際交流イベントの実施、支援を行います。</p>												
指 標 (数値目標)	<p>①（仮称）朝鮮通信使資料館の年度内完成、運営にかかる各種条例等の整備、開館</p> <p>②朝鮮通信使島内PRのためのCATV出演など 3回以上</p> <p>③朝鮮通信使PRイベント（朝鮮通信使に関するシンポジウム）の実施（COVID-19感染予防対策による事業実施可否検討を慎重に行った上で）150名動員、イベントに合わせたPRグッズ（ペーパーバック3,000枚、ハンドブック6,000冊）の制作</p> <p>④市民向け韓国情報誌の6回発行</p>												
達成時期	令和3年3月												
スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	朝鮮通信使によるまちづくり事業									島内PR事業			
	資料館建設												
	各種国際交流事業の実施・支援等												

全体	16
個別	03-05

## 令和2年度 [ 観光交流商工部 ] 組織目標

課名	文化交流・自然共生課
----	------------

総合計画	挑 戦	ふるさとづくり												
の 区 分	最優先課題	自然の保全と持続可能な利用												
項 目	ツシマヤマネコ・生物多様性保全活動の推進													
内 容	<p>ツシマヤマネコやツシマウラボシシジミ等希少種の保護・啓発活動を実施します。また、特定外来生物ツマアカスズメバチの市民参加型防除活動、調査を行います。</p>													
指 標 (数値目標)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワイヤーメッシュによるツシマウラボシシジミ保全区域 <span style="float: right;">1 か所</span></li> <li>・全国の動物園等における対馬の自然普及啓発事業 <span style="float: right;">2 か所</span></li> <li>・市民参加型ツマアカスズメバチ捕獲罠設置 <span style="float: right;">2,000か所</span></li> <li>・ツマアカスズメバチ化学的防除手法の試行 <span style="float: right;">5 か所</span></li> </ul>													
達成時期	令和3年3月													
スケジュール	取 組 み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	ツシマウラボシシジミ保全区域設置					←→								
	全国動物園での普及啓発活動							←→						
	市民参加型ツマアカスズメバチ捕獲罠設置	←→												
	ツマアカスズメバチ化学的防除手法の試行			←→										

全体	17
個別	03-06

## 令和2年度 [ 観光交流商工部 ] 組織目標

課名	博物館建設推進課
----	----------

総合計画	挑 戦	ふるさとづくり
の区分	最優先課題	歴史・文化を未来に残す
項 目	対馬固有の遺跡や文化財の保存・活用	
内 容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 対馬博物館施設(交流棟ゾーン)の整備推進を行います。</li> <li>2 対馬博物館の開館を見据え、博物館や対馬の文化財の魅力を市内外に発信します。</li> <li>3 博物館開館準備のため、博物館に収蔵する資料の選定と整理を実施します。</li> </ol>	
指 標 (数値目標)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1               <ol style="list-style-type: none"> <li>① 既存施設の解体</li> <li>② 交流棟ゾーン建設工事の実施</li> <li>③ 博物館施設駐車場の整備</li> </ol> </li> <li>2               <ol style="list-style-type: none"> <li>① 対馬市ホームページやSNSなどを利用した情報の発信</li> <li>② 博物館に関するイベントの開催 2回/年</li> <li>③ 開館に向けた対馬博物館ホームページの開設と広報</li> </ol> </li> <li>3               <ol style="list-style-type: none"> <li>① 博物館収蔵資料の選定及び整理</li> <li>② 博物館資料収蔵計画の策定</li> </ol> </li> </ol>	
達成時期	令和3年3月	
スケジュール	取 組 み	4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月
	既存施設の解体及び交流棟ゾーン建設工事の実施	
	施設駐車場の整備	
	イベントの開催	
	博物館収蔵資料の選定及び整理	
	博物館資料収蔵計画の策定	

全体	18
個別	04-01

## 令和2年度 [ 市 民 生 活 部 ] 組織目標

課 名	税 務 課
-----	-------

総合計画 の区分	挑 戦	対象外												
項 目	最優先課題	対象外												
内 容	滞納処分の強化													
指 標 (数値目標)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 厳正な滞納処分を実施するため、積極的に財産調査、預貯金調査、生命保険等の調査を行い、差押えの実施および滞納処分の停止等滞納整理の充実を図ります。</li> <li>・ 長期差押不動産の換価価値を精査したうえで、換価が見込めるものは公売し、換価困難なものについては他の滞納整理方法を検討します。</li> <li>・ 軽自動車税の徴収を強化します。</li> <li>・ 市民税の特別徴収を推進します。</li> </ul>													
達成時期	令和3年3月末（出納閉鎖は5月末）													
スケジュール	取組み	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	
	徴収強化月間					●		●			●	●	●	
	課内研修	●	●		●	●								
	滞納処分													

全体	19
個別	04-02

## 令和2年度 [ 市 民 生 活 部 ] 組織目標

課 名	環 境 政 策 課
-----	-----------

総合計画	挑 戦	ふるさとづくり												
の 区 分	最優先課題	きれいな地域をつくる												
項 目	各種団体が連携したりサイクル、ゼロ・エミッションの推進													
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生ごみ等資源の再利用システム事業に取り組みます。</li> <li>・ 生ごみ堆肥化推進等によるごみ量の削減を行います。</li> <li>・ 生ごみ堆肥化協力世帯の募集及び事業内容の周知を行います。</li> </ul>													
指 標 (数値目標)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ごみの減量化目標550t以上</li> <li>・ ごみの資源化目標55t以上</li> <li>・ 生ごみ等資源再利用システム事業の実施 (目標回収世帯数：3,000世帯)</li> </ul>													
達成時期	令和3年3月													
スケジュール	取 組 み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	生ごみ等資源再利用システム事業	▶												
	協力世帯の募集及び事業内容の周知	▶												

全体	20
個別	04-03

## 令和2年度 [ 市 民 生 活 部 ] 組織目標

課 名	環 境 政 策 課
-----	-----------

総合計画	挑 戦	ふるさとづくり
の 区 分	最優先課題	きれいな地域をつくる
項 目	漂流・漂着ごみの回収と発生抑制対策の推進	
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海岸漂着物処理推進法及び長崎県海岸漂着物等地域対策推進事業補助金を活用し、漂着物被害が著しい海岸を中心に海岸漂着物の円滑な処理を進めていきます。</li> <li>・海岸漂着物等の発生抑制のための関係者間の連携・交流等を目的とした環境学習を広く開催します。（日韓市民ビーチクリーンアップ事業等）</li> </ul>	
指 標 (数値目標)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度の回収・処理を参考に、漂着ごみの計画的な回収を実施します。（回収・処理予定数量：トン袋で8,000袋）</li> <li>・発生抑制対策事業は、今後の新型コロナウイルス感染症の国の動向を見据えた上で、実施に向けて検討していきます。</li> <li>※日韓市民ビーチクリーンアップ事業、日韓交流海ごみワークショップIN釜山については、韓国外国語大学との協力体制が不可欠で国交の経済活動に大きく影響されてきます。</li> <li>・釜山と対馬でのそれぞれの清掃活動とオンラインによるワークショップなどを実施します。</li> </ul>	
達成時期	令和3年3月	
スケジュール	取 組 み	4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月
	漂着ごみ回収・処理の実施	
	環境学習の実施	
	日韓市民ビーチクリーンアップ事業の開催	
	日韓交流海ごみワークショップIN釜山の開催	
	漂着ごみ回収イベントの開催	





全体	23
個別	05-03

## 令和2年度 [ 福 祉 保 険 部 ] 組織目標

課 名	保 護 課
-----	-------

総合計画	挑 戦	対象外
の 区 分	最優先課題	対象外
項 目	適正な保護決定に向けた組織的運営の実施	
内 容	<p>組織的運営について、適正な保護の決定実施のためケースワーカー、査察指導員及び保護課長が情報を共有し、より一層の意識統一を図り、組織全体で問題の解決に取り組みます。</p>	
指 標 (数値目標)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課内での情報共有、意識統一を図るための課内会議：月1回</li> <li>・隠れた問題を確認するための個別訪問：ケースワーカー1人につき年2回</li> <li>※訪問は査察指導員が同行</li> </ul>	
達成時期	令和3年3月	
スケジュール	取 組 み	4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月
	情報共有及び意識統一のための課内会議	● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●
	隠れた問題を確認するための個別訪問	

全体	24
個別	06-01

## 令和2年度 [健康づくり推進部] 組織目標

課名	いきいき健康課
----	---------

総合計画	挑 戦	つながりづくり												
の区分	最優先課題	人と人とのつながりを守る												
項 目	特定健診の受診率向上													
内 容	<p>第2次健康つしま21計画を推進するために、第3期特定健診等実施計画に基づき、市民の健康への意識づけを行い、受診率の向上を図ることで健康寿命の延伸につなげます。</p>													
指 標 (数値目標)	<p>① 特定健診受診率45%を目指します。          ② 受診勧奨に努めます。          ③ 特定保健指導の実施率55%を目指します。</p>													
達成時期	令和3年3月													
スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	集団型健診		← 広報活動 →						● 実施					
	節目型健診		← 広報活動 →											
			← 実施 →											
	個別型健診		← 広報活動 →						← 実施 →					
	特定保健指導		← 実施 →											

全体	25
個別	06-02

## 令和2年度 [健康づくり推進部] 組織目標

課名	地域包括ケア推進課
----	-----------

総合計画	挑 戦	つながりづくり											
の区分	最優先課題	人と人とのつながりを守る											
項目	買い物支援事業												
内 容	<p>住み慣れた地元で自分らしい生活を続けるために必要な移動支援、買い物支援、見守り支援のうち、島内高齢者の買い物支援を検討・実施することで高齢者の生活を維持し、包括的に移動手段確保、見守り支援、介護予防に寄与していきます。</p>												
指 標 (数値目標)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・庁舎内連携会議：年4回 公共交通事業、新規ビジネス補助金事業、高齢者移動費助成事業などを担当している部署と連携していく必要がありますので検討会議を実施します。</li> <li>・買い物支援事業計画策定：令和3年2月まで 検討会議のなかで事業計画を策定し、介護保健事業計画に反映します。</li> <li>・買い物支援事業実証事業：島内1か所以上 実証事業として、業者へ通いの場での移動販売、通いの場への送迎時にスーパー等に立ち寄る形態での買い物支援事業について検討・実施をします。</li> </ul>												
達成時期	令和3年2月												
スケジュール	取 組 み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	庁内連携会議				●	●		●		●		●	
	買い物支援事業計画策定												
	買い物支援実証事業												



全体	27
個別	07-01

## 令和2年度 [ 農 林 水 産 部 ] 組織目標

課 名	農 林 ・ し い た け 課
-----	-----------------

総合計画	挑 戦	なりわいづくり												
の 区 分	最優先課題	良質な対馬産品をつくる 対馬産品に高付加価値をつける												
項 目	対馬しいたけ振興事業													
内 容	<p>対馬しいたけの生産量は年々減少し、高温多雨あるいは寒波などの気象の影響による不作や生産者の高齢化や担い手不足が主な要因です。</p> <p>そこで、これまでと同様にしいたけ種駒補助は継続しつつ、高齢者及び新規参入者の作業負担軽減等を目的として、しいたけ原木供給体制を維持し、担い手不足解消のため新規参入者等の技術支援を行います。</p>													
指 標 (数値目標)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○しいたけ生産推進 種駒補助 700万個</li> <li>○しいたけ原木の供給 9,000本</li> <li>○新規参入者向け研修会等 2回</li> </ul>													
達成時期	令和3年3月													
スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	しいたけ種駒補助事業										←————→			
	しいたけ原木供給事業							←————→						
	新規参入者向け研修会等							●				●		





全体	30
個別	07-04

## 令和2年度 [ 農 林 水 産 部 ] 組織目標

課 名	水 産 課
-----	-------

総合計画	挑 戦	なりわいづくり												
の 区 分	最優先課題	対馬産品に高付加価値をつける												
項 目	島内での供給システムの構築													
内 容	生産者と販売業者の双方が、新鮮で豊かな食材を地元へ提供するため、一体化した島内供給システムを構築することにより、観光消費も含めた島内消費額の拡大を図ります。													
指 標 (数値目標)	(1) 生産者（漁協）への聞き取り調査の実施 ⇒4月上旬～7月下旬まで (2) 流通体制構築に係る関係機関での協議・検討の実施 ⇒8月上旬～3月下旬まで													
達成時期	令和3年3月													
スケジュール	取 組 み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	(1) 聞き取り調査	←————→												
	(2) 協議・検討					←————→								

全体	31
個別	07-05

## 令和2年度 [ 農 林 水 産 部 ] 組織目標

課 名	水 産 課
-----	-------

総合計画	挑 戦	ひとつづくり												
の 区 分	最優先課題	外から若者を招き入れる												
項 目	新規漁業研修生への支援													
内 容	<p>漁業者の減少・高齢化、若年層の島外流出などにより、島の基幹産業である水産業は徐々に生産量が減少するとともに、後継者不足が深刻化しています。</p> <p>漁業後継者を確保することは地域に元気と活力を与えるうえで必要不可欠であり、将来に渡り継続して島が栄えるために最も重要な課題です。</p> <p>このため地域漁業者、行政、漁協が一体となって新規漁業者の確保に向けた支援を行い、島内外から新たな漁業者の定住を促進することで、水産業の活性化を図ります。</p>													
指 標 (数値目標)	<p>【達成年度】</p> <p>令和3年度 漁業研修生の確保 5か年累計30名</p> <p>【今年度】</p> <p>新規漁業研修生の確保 8名</p>													
達成時期	令和4年3月													
スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	漁業研修生の募集	←→												
	面接試験			●										
	協議会での採用決定				●									
	新規漁業研修生への支援					←→								

全体	32
個別	07-06

## 令和2年度 [ 農 林 水 産 部 ] 組織目標

課 名	水 産 課
-----	-------

総合計画	挑 戦	ふるさとづくり
の 区 分	最優先課題	自然の保全と持続可能な利用
項 目	海洋保護区の設定	
内 容	<p>水産資源の持続的利用と伝統的な漁業の継承を図るために「海洋保護区」の設定を目指します。設定推進協議会は、科学的根拠に基づく科学委員会の答申や漁業者、関係団体等からの意見を検討して、区域設定や区域内の資源管理計画を策定し、国や県などに働きかけて対馬らしい海洋保護区の設定を目指します。</p>	
指 標 (数値目標)	<p>①対馬版海洋保護区の設定に向け、対馬海洋保護区「しまうみ」管理計画等の実行に取り組みます。          ②藻場の保全、再生の取組の一環として、食害生物の流通等に関する調査研究や藻場環境の情報共有に関する調査研究を行います。          ③九州大学等外部研究機関との連携を深めます。          ④対馬の豊かな海の魅力及び重要性について広く市内外にPRします。          ⑤資源管理活動のデータ化を行います。</p>	
達成時期	令和3年3月	
スケジュール	取 組 み	4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月
	①対馬版海洋保護区の設定に向けた取組	
	②食害生物の流通等及び藻場環境の情報共有に関する調査研究	
	③九州大学等との連携	
	④対馬の海の魅力及び重要性のPR	
	⑤資源管理活動のデータ化	





全体	35
個別	08-02

## 令和2年度 [ 建 設 部 ] 組織目標

課 名	建 設 課
-----	-------

総合計画	挑 戦	つながりづくり												
の 区 分	最優先課題	島内外の移動手段を確保します												
項 目	公共工事の早期発注、早期完成に努めます。													
内 容	<p>公共工事の早期着工に努めることにより、市の経済流通の初動を促進し、市民生活の活性化とともに、早期完成によって市民の生活基盤の底上げを図ります。</p>													
指 標 (数値目標)	<p>1 2月末設計書作成件数及び予定額 (測量・調査・設計)  6 件            28 百万円            《100%目標》</p> <p>1 2月末設計書作成件数及び予定額 (工事)  14 件            636 百万円            《100%目標》</p>													
達成時期	令和2年12月													
スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	工事の設計書作成		→											
	工事の施工管理及び完成			→										

全体	36
個別	09-01

## 令和2年度 [ 水 道 局 ( 部 ) ] 組織目標

課 名	水 道 課
-----	-------

総合計画	挑 戦	対象外
の 区 分	最優先課題	対象外
項 目	水道料金の収納率向上	
内 容	<p>経営の効率化と健全な事業運営を図るためには、水道料金の収納率向上は喫緊の課題であり、今年度も前年度に引き続き、新規滞納者の発生予防、納付確約（分納）の取り組み強化、給水停止の強化に取り組みます。</p> <p>① 新規滞納者の減少 ② 納付確約（分納）者の取り組み強化 ③ 給水停止措置の強化</p>	
指 標 (数値目標)	<p>収納率（現年度分）、97.00%を目標に取り組みます。 (令和元年度実績 96.73%)</p>	
達成時期	令和3年3月	
スケジュール	取 組 み	4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月
	納付勧奨 (督促・催告)	
	給水停止措置	

全体	37
個別	09-02

## 令和2年度 [ 水 道 局 ( 部 ) ] 組織目標

課 名	水 道 課
-----	-------

総合計画 の区分	挑 戦	対象外
	最優先課題	対象外
項 目	水道事業の有収率向上	
内 容	<p>水道事業を経営していく中で、有収率（浄水場で作られた水量と実際に家庭等の蛇口から出て使われた水量の割合）対策は、重要な課題となっております。</p> <p>市の水道事業の有収率は、近年、70%前後で推移しており、令和元年度は、72.83%と前年度に比べ改善を図ることができましたが、漏水などによりまだまだ浄水場で作られた水の3割程が有効に活用できていない状況です。</p> <p>水道事業の経営安定化のためには、有収率の向上が必要不可欠な課題となっているため、今後も年次的に配水管等の漏水対策を行い、引き続き有収率の向上に努めていきます。</p>	
指 標 (数値目標)	<p>令和2年度有収率を、73.10%以上にします。 (令和元年度有収率：72.83%)</p>	
達成時期	令和3年3月	
スケジュール	取り組み	4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月
	漏水調査及び修理	



全体	39
個別	11-01

## 令和2年度 [ 上 対 馬 振 興 部 ] 組織目標

課 名	地 域 振 興 課
-----	-----------

総合計画	挑 戦	なりわいづくり											
の 区 分	最優先課題	観光客の誘致による活性化											
項 目	対馬の自然を活かした観光地の整備												
内 容	<p>○三字田キャンプ場改修 日本の渚百選である三字田浜のロケーションを活かし、施設利用者のニーズに対応したキャンプ施設に改修します。</p>												
指 標 (数値目標)	<p>【達成年度】 全体計画：平成30年度～令和4年度</p> <p>【今年度】 ・デイキャンプ施設の整備</p>												
達成時期	令和5年3月												
スケジュール	取 組 み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	法律上の各種許可申請～承認												
	デイキャンプ施設整備												



全体	41
個別	11-03

## 令和2年度 [ 上 対 馬 振 興 部 ] 組織目標

課 名	上県行政サービスセンター
-----	--------------

総合計画	挑 戦	なりわいづくり・ふるさとづくり												
の 区 分	最優先課題	観光客の誘致による活性化・自然の保全と持続可能な利用												
項 目	対馬の希少動物の保存と活用による観光振興													
内 容	<p>日本固有の在来馬として希少価値の高い対州馬を「対馬市対州馬保存計画」に基づき繁殖・保存し、また、「対州馬の魅力」と「あそうベイパークの持つポテンシャル」の活用等を重点的に推進するため令和2年度から令和6年度までの5年計画を策定します。また、計画推進のための必要な準備を進めます。</p>													
指 標 (数値目標)	<p>対州馬の繁殖とあそうベイパークにおける対州馬活用推進計画（仮称）の策定及び計画推進のための必要な準備</p>													
達成時期	令和3年3月													
スケジュール	取 組 み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	活用等検討委員会要綱整備	→												
	活用等検討委員会の開催及び計画の策定			→										
	計画推進のための必要な準備					→								



全体	43
個別	12-02

## 令和2年度 [ 消 防 本 部 ] 組織目標

課 名	警 防 課
-----	-------

総合計画	挑 戦	ふるさとづくり																																																																
の 区 分	最優先課題	安全安心のインフラ整備																																																																
項 目	新型コロナウイルス等対策																																																																	
内 容	<p>対馬市消防本部新型コロナウイルス等対策のための業務継続計画（令和2年3月）第8の規定に基づき、資器材確保について各資器材の備蓄数量を定めていますが、どれも規定数量に達していない状況です。新たなウイルス等が発生した場合に、早急に対応できるよう資器材の備蓄整備を行います。</p>																																																																	
指 標 (数値目標)	<p>救急出場年間約1800件×救急隊員3名＝5400</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="background-color: yellow;">感染防護具</th> <th>現備蓄数</th> <th>目標数</th> <th style="background-color: yellow;">消毒</th> <th>現備蓄数</th> <th>目標数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・感染防止衣</td> <td>1650</td> <td>5400</td> <td>・手指消毒アルコール製剤</td> <td>0</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>・手袋</td> <td>1500</td> <td>5400</td> <td>・車内及び資器材等消毒剤</td> <td>0</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>・N95マスク</td> <td>1680</td> <td>5400</td> <td>・清拭用資材（不織布ガーゼ）</td> <td>0</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>・ゴーグル</td> <td>1680</td> <td>1800</td> <th style="background-color: yellow;">その他</th> <th>現備蓄数</th> <th>目標数</th> </tr> <tr> <th style="background-color: yellow;">拡散防止</th> <th>現備蓄数</th> <th>目標数</th> <td>・感染性廃棄物処理容器</td> <td>15</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>・シューズカバー</td> <td>650</td> <td>5400</td> <th style="background-color: yellow;">入室管理用</th> <th>現備蓄数</th> <th>目標数</th> </tr> <tr> <td>・サージカルマスク</td> <td>2000</td> <td>5400</td> <td>・体温計</td> <td>8</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>・アイソレーター</td> <td>0</td> <td>8</td> <td>・脱脂綿300入</td> <td>0</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table>												感染防護具	現備蓄数	目標数	消毒	現備蓄数	目標数	・感染防止衣	1650	5400	・手指消毒アルコール製剤	0	28	・手袋	1500	5400	・車内及び資器材等消毒剤	0	14	・N95マスク	1680	5400	・清拭用資材（不織布ガーゼ）	0	15	・ゴーグル	1680	1800	その他	現備蓄数	目標数	拡散防止	現備蓄数	目標数	・感染性廃棄物処理容器	15	15	・シューズカバー	650	5400	入室管理用	現備蓄数	目標数	・サージカルマスク	2000	5400	・体温計	8	8	・アイソレーター	0	8	・脱脂綿300入	0	8
感染防護具	現備蓄数	目標数	消毒	現備蓄数	目標数																																																													
・感染防止衣	1650	5400	・手指消毒アルコール製剤	0	28																																																													
・手袋	1500	5400	・車内及び資器材等消毒剤	0	14																																																													
・N95マスク	1680	5400	・清拭用資材（不織布ガーゼ）	0	15																																																													
・ゴーグル	1680	1800	その他	現備蓄数	目標数																																																													
拡散防止	現備蓄数	目標数	・感染性廃棄物処理容器	15	15																																																													
・シューズカバー	650	5400	入室管理用	現備蓄数	目標数																																																													
・サージカルマスク	2000	5400	・体温計	8	8																																																													
・アイソレーター	0	8	・脱脂綿300入	0	8																																																													
達成時期	令和2年12月																																																																	
スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																					
	資器材の購入																																																																	
	資器材備蓄保管整理																																																																	



全体	45
個別	13-01

## 令和2年度 [ 教育委員会事務局 ] 組織目標

課名	教育総務課
----	-------

総合計画	挑 戦	ひとつづくり
の区分	最優先課題	子どもを大切に育てる
項目	島っこ留学制度による留学生の招致推進	
内 容	<p>「島っこ留学制度」は、豊かな学びと地域における体験活動等を願う島外の方を対象に、市内の小・中学校に入学または転学を希望される児童・生徒を受け入れ、対馬市の学校並びに地域の活性化と教育の振興・充実を図る事を目的として平成27年11月からスタートした制度です。</p> <p>複式学級の解消等も考慮し、西小校区、仁田小校区及び新たな校区での受入を推進するとともに、体験留学、広報事業の充実と里親の追加募集を行います。</p>	
指 標 (数値目標)	<p>【達成年度】（総合基本計画掲載数値）</p> <p>&lt;中期目標&gt; 令和2年度末までの留学生累計 15名</p> <p>&lt;最終目標&gt; 令和7年度末までの留学生累計 30名</p> <p>【今年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○留学生招致 3名以上（小学生若しくは中学生）</li> <li>→体験留学（5組10名程度）を実施します。</li> <li>→HP・SNSに重点をおいた情報発信や広報事業を実施します。</li> <li>→福岡での事業説明会を実施します。</li> <li>→里親を追加募集し、受入体制の整備を行います。</li> </ul>	
達成時期	令和8年3月	
スケジュール	取り組み	4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月
	島っこ留学推進協議会開催	● 第1回 ● 第2回 ● 第3回
	体験留学実施	● 8月9日の登校日に合わせて実施
	広報・募集活動	
	福岡事業説明会	●
	留学生確定	●

全体	46
個別	13-02

## 令和2年度 [ 教育委員会事務局 ] 組織目標

課名	学校教育課
----	-------

総合計画	挑 戦	ひとづくり
の 区 分	最優先課題	子どもを大切に育てる・若者が暮らせる環境づくり
項 目	ふるさと対馬を愛し、豊かな心と確かな学力を身に付けた子どもの育成	
内 容	◎対馬の未来を担う人材育成のための教育の推進 1. 確かな学力を身に付けた児童生徒の育成 2. 心豊かでたくましく、郷土を愛する児童生徒の育成 3. 生徒指導及び特別支援教育の充実 4. 校種間連携、地域との連携の充実 5. 幼稚園こども園教育の充実	
指 標 (数値目標)	1. 確かな学力を身に付けた児童生徒の育成 (1) 学校訪問時及び各種研修会における指導助言…各年間15回以上 (2) ICTを活用した授業支援、研修会の実施…各年間5回以上 2. 心豊かでたくましく、郷土を愛する児童生徒の育成 (1) ふるさと学習及び総合的な学習の時間の全体計画作成…全校 (2) フッ化物洗口推進事業…今年度に中学校3年まで完全実施 3. 生徒指導及び特別支援教育の充実 (1) SSW及びSCとの連携と効果的活用…情報交換年間3回以上 (2) 教育支援委員会の充実…年間2回開催、日頃の各学校との連携強化 4. 校種間連携、地域との連携の推進 (1) 中学校と高等学校の連携強化…中高連携協議会の充実(各高校部会1回) (2) コミュニティ・スクールの運用…少なくとも1校、地域運営協議会設置と運用の開始 5. 幼稚園・こども園教育の充実 (1) 特色ある園づくり…鶏鳴幼稚園(昨年度から3年間の指定研究)	
達成時期	令和3年3月	
スケジュール	取 組 み	4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月
	学校訪問時及び各種研修会における指導助言	
	ふるさと学習及び総合的な学習の時間の全体計画作成	
	フッ化物洗口推進事業	
	SSW及びSCとの連携と効果的活用、教育支援委員会の充実	
	コミュニティスクール設置、中高連携協議会の充実	
	幼稚園・こども園運営の充実	

全体	47
個別	13-03

## 令和2年度 [ 教育委員会事務局 ] 組織目標

課名	生涯学習課
----	-------

総合計画	挑 戦	ふるさとづくり											
の区分	最優先課題	歴史・文化を未来に残す											
項目	地域の特性を活かした生涯学習の推進												
内 容	<p>長崎県下の公民館関係者、社会教育関係者が一堂に会し、研究協議等を行い、新しい時代の要請に応える公民館の役割を明らかにするため、毎年県内各地を会場として、長崎県公民館大会が開催されています。</p> <p>令和3年度に、長崎県公民館大会が対馬市を会場として開催されるため、大会内容の充実を図るとともに、より充実した研究協議や意見交換等が行えるよう円滑な大会運営を目指します。</p>												
指 標 (数値目標)	<p>【達成年度】 令和3年度</p> <p>【今年度】</p> <p>◎円滑な大会運営を行うため、下記の事項に取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現地実行委員会を立ち上げ、運営体制を整えます。</li> <li>・関係団体との日程調整を行い、より多くの参加者が獲得できる大会日程を決定します。</li> <li>・参加予定数の調査及び宿泊施設や大会関係施設の確保を行い、参加者の受入体制を整えます。</li> </ul>												
達成時期	令和3年11月												
スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	日程調整及び開催日決定									日程調整	●開催日の決定		
	会場及び宿泊施設の確保									参加予定人数調査	会場・宿泊施設確保		
	現地事務局の組織化及び会議の開催										現地事務局の組織化	会議開催	
	その他			・県生涯学習課等との調整							●R2年度大会へ参加及び視察等		

全体	48
個別	13-04

## 令和2年度 [ 教育委員会事務局 ] 組織目標

課名	文化財課
----	------

総合計画	挑 戦	ふるさとづくり											
の区分	最優先課題	歴史・文化を未来に残す											
項目	文化財の保存・活用												
内 容	<p>対馬市内に残る各種の貴重な文化財を未来に保存・継承していくために、各専門家からなる委員会を開催し、今後の保存計画策定を目指します。 また、無形民俗文化財保護のための人づくり、ルールづくりに力をいれます。</p>												
指 標 (数値目標)	<p>【達成年度】 令和5年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・越高遺跡調査検討委員会開催：2回（令和3年度）</li> <li>・対馬藩お船江跡総合保全検討委員会開催：2回（令和5年度）</li> </ul> <p>【今年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対馬藩関連遺産群保存活用計画等検討委員会開催：4回</li> <li>・年内の盆踊り保存会の結成</li> </ul>												
達成時期	令和6年3月												
スケジュール	取 組 み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	①対馬藩関連遺産群保存活用計画等検討委員会の開催			●			●			●		●	
	②越高遺跡調査検討委員会の開催					●			●				
	③対馬藩お船江跡総合保全検討委員会の開催				●			●					
	④盆踊り保存会の結成												